

生きるのがつらいという高齢者の こころの理解と支援

～コミュニケーションスキルを磨こう～

様々な心身の病気を持つ高齢者は、病気による苦痛や辛さに加えて、孤立感・不安感を持ち、生きるのが辛い、生きていても仕方ないと話されることがあります。今回の研修は、高齢者の気持ちに寄り添いながら、信頼関係を築くコミュニケーションスキルを学び、生きるための支援の実践に活かすものです。

講師：医療法人社団 林山朝日診療所 **はやしやまクリニック希望の家**

院長 **梁 勝則 氏**

日時：平成 30 年 3 月 10 日(土)14:00～16:30 (受付:13:30～)

場所：神戸市立総合福祉センター4 階 A・B・C 会議室

神戸市中央区橋通3-4-1

対象：高齢者支援に関わる方、研修内容にご関心のある方

定員：120 名

○ 申し込み方法

* FAX で裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、3 月 7 日(水)までにお申込みください。

* 先着順に受付いたしますが、所属等による人数調整をさせていただく場合や定員に達し参加をお断りする場合のみ、その旨連絡いたします。

○ お問い合わせ先：

神戸市精神保健福祉センター TEL:078-371-1900



神戸市精神保健福祉センター 行

FAX:078-371-1811

「生きるのがつらいという高齢者の こころの理解と支援」

～ゲートキーパー研修応用編～参加申込書

開催日:3月10日(土)【締め切り:3月7日(水)まで】

所属先等	氏名	連絡先

★実際に関わっておられるケースの中で、対応に困っている事例や講師への質問事項等ありましたら下記にご記入下さい。可能な限り研修の中で対応します。

★先着順です。定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

★定員オーバーになりましたら、担当よりご連絡させていただきます。

★ 総合福祉センター 行き方

高速神戸駅 徒歩 2分

地下鉄大倉山駅 徒歩 3分

JR神戸駅 徒歩 10分

